

# 主な出来事

2010年4~6月

	三重・愛知	全国・海外
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新日本製鐵が、名古屋製鉄所の老朽化したコークス炉の休止に合わせ、約600億円を投じ、生産性の高い新型炉を新設すると発表。(4/1)</li> <li>●いなべ市(旧員弁郡4町)と、隣接する員弁郡東員町が、国の支援事業である「定住自立圏構想」に基づく協定「旧員弁郡定住自立圏形成協定」を締結。(4/9)</li> <li>●伊勢湾フェリーが本年9月の廃止を表明した鳥羽伊良湖航路について、関係自治体が、航路存続に向けた対策を検討する、鳥羽伊良湖航路対策協議会を設立。(4/21)</li> <li>●国内2か所目の、アンパンマンをテーマにした参加・体験型施設「名古屋アンパンマンこどもミュージアム&amp;パーク」が、ナガサマリゾート(桑名市)にオープン。(4/23)</li> <li>●東南海地震の想定震源域である熊野灘の情報をリアルタイムで観測する「地震・津波観測監視システム(DONET)」の陸上局が尾鷲市に完成。(4/25)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食糧自給率の改善や農業従事者の所得補償を目的とした「戸別所得補償制度」について、制度の効果や円滑な運営を検証するためのモデル事業が開始。(4/1)</li> <li>●東京商工リサーチが2009年度の全国企業倒産状況を発表。倒産件数は1万4,732件と、4年ぶりの減少。負債総額も7兆1,367億円に減少。(4/8)</li> <li>●中国青海省でマグニチュード7.1の地震が発生。死亡者数は2,000人を超える規模。(4/14)</li> <li>●アイスランドで火山が大規模噴火。大量の火山灰が欧州のほぼ全域に広がり、航空機が発着停止となるといった混乱が発生。(4/14)</li> <li>●国土交通省が2009年度の新設住宅着工戸数を発表。77万5,277戸と、45年ぶりの80万戸割れ。(4/30)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●津市に、70の専門店が入居したショッピングセンター「イオン津城山ショッピングセンター」がオープン。(5/1)</li> <li>●三重県が、伊賀市の工業団地「ゆめぼりす伊賀クリエイランド」へのクラフトワークの進出決定に伴い、同団地が完売となったと発表。(5/8)</li> <li>●名古屋市営地下鉄桜通線の延伸に伴い、2011年3月に開業する予定の4駅の名前が「鳴子北」、「相生山」、「神沢」、「徳重」に決定。(5/17)</li> <li>●三重県が、2009年の観光レクリエーション入込客数推計書の中で、県内を訪れた観光入込客数が3,369万8千人となり、前年比14万人(0.4%)増加したと発表。(5/18)</li> <li>●四日市市が、本年8月から一定規模を超える事業所に課税する予定の事業所税について、中小企業からの徴収を5年間減免することを内容とした条例を公布。(5/21)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中国の上海で、史上最多となる246の国・国際機関が参加する上海万国博覧会が開幕(～10/31)。(5/1)</li> <li>●財政難に苦しむギリシャに対し、ユーロ圏諸国とIMFが、3年間で総額1,100億ユーロの協調融資を行うことで合意。(5/2)</li> <li>●宮崎県での口蹄疫拡大を受け、政府が対策本部を設置。19日には、主な発生地域の半径10km以内のすべての牛と豚をワクチン接種のうえで殺処分すると決定。(5/17)</li> <li>●三菱重工業と宇宙航空研究開発機構が、世界初の惑星気象衛星となる金星探査機「あかつき」を搭載したH-IIAロケットの打ち上げに成功。(5/21)</li> <li>●日本経済団体連合の定時総会において、米倉弘昌・住友化学会長が新会長に就任。(5/27)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三重県が、三重大学医学部付属病院を、中南海地域で初となる、脳卒中など重篤な三次救急患者を24時間体制で受け入れる「救命救急センター」に指定。(6/1)</li> <li>●三重県議会の6月会議において、口蹄疫の県内感染防止対策として、1億2,160万7,000円の一般会計補正予算案が可決。(6/7)</li> <li>●2011年3月オープン予定である、名古屋市科学館新館のプラネタリウムで、世界最大となる直径35メートルのスクリーンが完成。(6/10)</li> <li>●愛知県が、生物多様性の保全に関する企業等の取組みで、COP10をPRする「COP10パートナーシップ事業」の累積登録件数が、1,000件を突破したと発表。(6/18)</li> <li>●高速道路料金無料化の社会実験に伴い、伊勢自動車道(津一伊勢)、紀勢自動車道(勢和多気一紀勢大内山)の通行料金が無料化。(6/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども手当の支給が、富山県朝日町など一部の地域で開始。三重県では、6/4の亀山市、御浜町での支給を皮切りに、順次スタート。(6/1)</li> <li>●鳩山首相が、政治とカネの問題などを理由に辞任を発表。6/8には、民主党の菅総裁が第94代内閣総理大臣に就任し、新内閣が発足。(6/2)</li> <li>●内閣府が、景気動向指数研究会を踏まえ、2007年11月からの景気後退期について、景気の谷を2009年の3月であったと暫定設定。(6/7)</li> <li>●サッカーの第19回ワールドカップ・南アフリカ大会が開幕(～7/11)。(6/11)</li> <li>●中国の中央銀行である中国人民銀行が、事実上対ドルで固定された状態にあった人民元相場について、弾力性を高める意向を発表。(6/21)</li> </ul>

フォーカス

フォーカス

## 四日市市が中小企業に対する事業所税の課税を減免

5月21日、四日市市が、本年8月から一定規模を超える事業所に課税する予定の事業所税について、中小企業からの徴収を5年間減免することを内容とした条例を公布しました。今回の特例措置で減免対象となるのは、資本金1億円未満の普通法人や公益法人で、業種を問わずに資本金の区分のみで事業所税を減免する全国初のケースとなります。減免割合は、初年度の1年間が6分の5で、以降1年ごとに6分の1ずつ減免割合が縮小し、2015年8月以降は満額徴収します。なお、今回の特例措置による5年間の減収額は、累計で約20億7,000万円になると見込まれています。